

普通科人文社会科学 35班

延岡市の発展・人口増加とその課題・改善策

班員 竹井 珠佑 網中 佑真
甲斐 宥旭

指導者 川越 雅文 先生

研究の目的

「工都 延岡」の再興と歴史・文化の保護・普及。県外流出を防ぐ事。

研究の動機

昨今、延岡市による公共施設のリニューアルや、子育て世代への手当など行政による様々な活動があるが、次の担い手である我々の世代にも延岡の現状や行政の取り組みを周知し、関心を持ってもらうため。

先行研究

・内閣府地方創生ホームページ「関係人口の創出・拡大」
<https://www.chisou.go.jp/sousei/about/kankei/index.html>

研究方法

1. アンケート

・校内で先生方、生徒、更には現在大学に通う卒業生等に協力をしてもらい、「将来的に延岡へ帰る予定の有無」、「延岡の不便な点」などについて回答してもらう。

2. 取材

・実際に延岡で移住した方や、市役所を訪れて話を聞く。



必要な道具(必要なこと)

- ・知識を有する校外の方に、協力を依頼する事
- ・アンケートの内容や形式をどの様にするか(媒体を紙かデジタルで行うか等々)

仮説

- ・大学を卒業しても就職先がないから人口が減少している？
- ・子どもが遊べる場所が限定されており、子育てしにくい？
- ・交通網(電車、港)が発達していないので企業の活動がしづらい状況？

研究計画

- ・アンケート作成(質問事項をまとめて)
- 対象者から回答をしてもらう。
- 集計後、可視化した結果を作成
- 結果を基に、市役所の担当者など、専門知識を持つ方に質問し、考察する。

4～5月	・具体的な事項を 決める為の下調べ
6～7月	・アンケート作成後 順次、対象者に送る
夏休み	・集計後、足りない 事項があれば再度 アンケートを作成する
9～10月	・最終的な結果を基に 市役所等に質問
11～12月	・考察し、発表用の ポスターを作成

参考文献

延岡市公式ホームページ
<https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/>
延岡市人材政策・移住定住推進室
<https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/soshiki/45/>

